



2025年1月10日

各位

会社名 株式会社サンデー
代表者名 代表取締役社長 大南 淳二
(コード 7450 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経営企画部長 中畑 繁
(電話 0178-47-8511)

特別損失の計上および 業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年2月期（2024年3月1日～2025年2月28日）において、特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年4月10日に開示しました2025年2月期（2024年3月1日～2025年2月28日）の業績予想ならびに配当予想を修正いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

店舗の建物等固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失2億5百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想数値の修正について

(1) 2025年2月期（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 48,500	百万円 400	百万円 470	百万円 220	円 銭 20.43
今回修正予想 (B)	46,700	△260	△230	△500	△46.42
増減額 (B-A)	△1,800	△660	△700	△720	—
増減率 (%)	△3.7	—	—	—	—
前期実績 (2024年2月期)	47,377	379	456	△149	△13.91

3. 業績予想修正の理由

2025年2月期におきましては、エネルギー価格や原材料価格の高止まりなどに起因する多方面での物価高騰により、消費者の生活防衛意識は高まり、当社が取扱う住居余暇関連商材に対する消費マインドが低調に推移いたしました。このような中で、春季の低温や日照不足、夏季

の猛暑や東北各地に上陸した台風の影響により、ガーデニングや農業資材、レジャー、アウトドアなどが低調に推移し、売上高が前年を下回りました。また秋以降においては、残暑や気温低下の遅れなどにより、灯油などの燃料や暖房用品、庭木や家屋の冬囲い関連資材や防寒作業衣料、寝具や秋冬ラグといったインテリアなどのシーズン商品において客数が減少いたしました。これら物価高騰下での消費者の生活防衛意識の高まりと、天候要因によるシーズン商品の苦戦により、売上高は公表数値を下回る見込みとなっております。

利益面におきましては、原材料費や配送費などの、商品の仕入れコストの高止まりや、当社において比較的荒利益率の高いシーズン商品の低調が続いていることにより、荒利益率が前年から低下し売上総利益が減少しております。このような中、所定時間外勤務の抑制や不要不急の投資抑制など、全社でコスト削減に取り組んだほか、既存店舗の活性化による客数の増加や、業務効率の改善による販売費及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが、売上高や荒利益率の減少による影響が大きく、営業利益、経常利益が公表数値を下回る見込みとなりました。加えて、減損損失を2億5百万円計上したことにより、当期純利益につきましても公表数値を下回る見込みとなっております。

4. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	-	-	-	15.00	15.00
今回修正予想	-	-	-	5.00	5.00
当期実績	-	0.00	-		
前期実績 (2024年2月期)	-	0.00	-	20.00	20.00

※2024年2月期は、普通配当15円に加え、設立第50期に係る記念配当5円を実施いたしました。

5. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営における重要施策と位置づけ、株主の皆さまへの安定的な利益配分を継続的に実施することを重視しております。しかしながら、第51期(2024年3月1日～2025年2月28日)の年間配当につきましても、最近の業績動向を踏まえた業績予想数値の修正等を勘案し、誠に遺憾ではございますが、1株当たり5円とさせていただきます。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以上